

平成26年2月26日

保護者様

加茂市立七谷小学校
校長 笹原 ミヨシ

微小粒子状物質（PM2.5）濃度上昇に伴う学校の対応について

本日、県内においてPM2.5濃度が上昇し、各地で1日の平均値が、注意喚起の指針値である $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えました。学校では、新潟県、加茂市からの指導を基に以下の対応を行います。

記

1 学校における対応

- 体育授業、昼休み等で外での遊びを行わない。
- 屋内において、換気や窓の開閉を最小限にする。
- 呼吸疾患、循環器疾患のある子どもに対しては、個別により慎重に活動するように指導する。
- 下校時、マスクを配付し、外気との直接の接触を避けます。

2 ご家庭へのお願い

- 帰宅後も外出をなるべく避けてください。どうしても外出しなければならない場合は、マスクの着用をお願いします。
- ニュース等の情報を入手し、状況をご確認ください。
- 呼吸疾患、循環器疾患のあるお子さんに対しては、健康観察をお願いします。
- 今後、PM2.5濃度の上昇した際には、登校時からマスクの着用を行うようにご指導ください。

資料 「新潟県 HP 自然環境 PM2.5の濃度が上昇した場合の対応について」

PM2.5の影響について

- ・PM2.5は非常に小さいため（髪の毛の太さの1/30程度）、肺の奥深くまで入りやすく、肺がん、呼吸器系への影響に加え、循環器系への影響が懸念されています。

注意喚起情報が発表された時は

- ・屋外での長時間の激しい運動や外出をできるだけ減らしてください。外出する場合、マスクの着用は一定の効果が期待できます。
- ・屋内においても換気や窓の開閉を必要最小限にしてください。
- ・呼吸器疾患、循環器疾患のある方、小さな子供や高齢者は影響を受けやすいとされているので、より慎重に行動することが望まれます。